

博報堂生活総合研究所 生活者が選ぶ“2019年ヒット予想” & “2018年ヒット商品”ランキングを発表

2019年ヒット予想は、1位「ドライブレコーダー」2位「ドローン」3位「ワイヤレスイヤホン」…

生活者が求めるのは、世の中の基盤をアップデートしてくれる商品・サービス

キーワードは **【ソーシャル・プラス】**

博報堂生活総合研究所は、このたび、生活者が選ぶ“2019年ヒット予想”をまとめました。

本レポートは、今年、世の中で注目されたと思われる商品やサービス、コンテンツなどを生活者に提示し、「2019年以降、話題になりそう/人々の生活に普及・浸透していそう」と思うかを調査、「そう思う」「ややそう思う」という予想の強弱を反映するよう結果をポイント化したランキングとヒット予想の理由を分析し、“2019年ヒット予想”をまとめたものです。(調査詳細は4ページを参照)

“2019年ヒット予想”のキーワードは**【ソーシャル・プラス】**です。改元や消費税増税といった大きな時代変化を来年に控えているためか、世の中の基盤を未来に向けてアップデートしてくれる商品・サービスに関心が集まっています。あわせて聴取している自由回答でも、「社会や他者にプラスになること」に対して言及する声が多く挙がりました。

ここでは、トップ30にランクインした商品・サービスを元に「移」「職」「住」「買」の側面から、生活者が求める**【ソーシャル・プラス】**をご紹介します。

なお、“2019年ヒット予想”と合わせ、「2018年、ヒットした/話題になった」と思うものも調査しています。今年は「インスタ映え」(1位)、「フリマアプリ」(3位)、「Tik Tok」(11位)など、生活者発のヒットが上位となりました。また、投機の対象として注目を集めた「仮想通貨」(6位)や、若者を中心に話題となった「eスポーツ」(15位)が注目を集めたほか、夏の記録的な猛暑を象徴する商品もランクインしています。

“2019年 ヒット予想” ランキング(全体) n=1,008

1	ドライブレコーダー	69.5点
2	ドローン	59.5点
3	ワイヤレスイヤホン	59.0点
4	宅配ボックス	58.5点
5	自動運転システム搭載車	57.5点
6	フリマアプリ	57.0点
7	VR(仮想現実)	56.5点
8	QRコード決済	54.5点
9	音声アシスタント	54.0点
9	レジなし店舗	54.0点
11	時短家電	53.0点
12	副業	52.5点
13	IoT(Internet of Things)	52.0点
14	おひとりさま専用サービス	51.0点
15	インスタ映え	50.0点
16	スマートホーム	49.5点
16	電子書籍	49.5点
18	スマートリモコン	49.0点
18	見守りサービス	49.0点
20	eスポーツ	48.5点
20	がんゲノム医療	48.5点
20	シェアサービス	48.5点
23	SNSショッピング	47.0点
24	家事代行	45.0点
24	クラウドファンディング	45.0点
26	アイスクリーム	44.5点
27	無人店舗	44.0点
28	スマホ事前注文	42.5点
29	ペットボトルコーヒー	42.0点
30	MR(複合現実)	41.5点
30	進化型コインランドリー	41.5点

## ランキング分析による4つの【ソーシャル・プラス】

### 「移」 世の中の“動く”に安全性をプラス

あおり運転や高齢者の事故が注目されるなか、客観的な映像を記録できる「ドライブレコーダー」(1位)や、「自動運転システム搭載車」(5位)が上位となりました。また、「ドローン」(2位)は人の行けない場所に荷物を運べる点、「宅配ボックス」(4位)は不在でも荷物を受け取れる点に注目する声も集まっています。

### 「職」 世の中の“働く”に柔軟性をプラス

「フリマアプリ」(6位)を「副業」(12位)のひとつとして捉える声もあり、柔軟な働き方への関心が高まっています。また、小売店の人手不足を解消できるものとして「無人店舗」(27位)に注目する声も多く、自分自身だけでなく他人の手間=「他人手間(ひととま)」を減らす商品・サービスが支持されています。

### 「住」 世の中の“住む”に利便性をプラス

高齢者のみの世帯や、共働きで不在がちな家庭に便利で快適な暮らしを提供するテクノロジーが注目を集め、「音声アシスタント」(9位)や「時短家電」(11位)、「IoT(Internet of Things)」(13位)、「スマートホーム」(16位)、「スマートリモコン」(18位)などがトップ30にランクインしています。

### 「買」 世の中の“買う”に迅速性をプラス

手早く決済ができる「QRコード決済」(8位)や、自動で決済のすむ「レジなし店舗」(9位)が上位に挙がりました。また、SNSでそのまま購入できる「SNSショッピング」(23位)や、店舗ですぐに受け取れる「スマホ事前注文」(28位)といった、売る側も買う側もストレスフリーな買い物への関心が高まっています。

# 付帯資料①.“2019年 ヒット予想” ランキング(性別／性年代別)

## (性別)

### 【男女別の特徴】

**男性ではゲームとキャッシュレス、女性では家事と交流ストレスを軽減するサービスが上位にランクイン**

男女ともに1位は「ドライブレコーダー」。男性は「VR(仮想現実)」(3位)、「eスポーツ」(9位)といったゲームへの関心と、「QRコード決済」(6位)、「レジなし店舗」(10位)のようなキャッシュレス化への期待の高さが特徴的です。また女性では、「宅配ボックス」(4位)、「時短家電」(5位)、「音声アシスタント」(7位)、「おひとりさま専用サービス」(9位)が上位となりました。単身世帯や共働き世帯が増えるなか、家事や人間関係のストレスを軽減してくれるサービスを求める女性が多いようです。

男性	n=504	
1	ドライブレコーダー	65.0点
2	ドローン	57.0点
3	自動運転システム搭載車	55.0点
3	VR(仮想現実)	55.0点
5	宅配ボックス	52.5点
6	QRコード決済	51.5点
6	ワイヤレスイヤホン	51.5点
6	IoT(Internet of Things)	51.5点
9	eスポーツ	49.5点
10	レジなし店舗	49.0点

女性	n=504	
1	ドライブレコーダー	74.5点
2	ワイヤレスイヤホン	67.0点
3	フリマアプリ	65.5点
4	宅配ボックス	64.5点
5	時短家電	62.0点
5	ドローン	62.0点
7	自動運転システム搭載車	60.0点
7	音声アシスタント	60.0点
9	おひとりさま専用サービス	59.0点
10	レジなし店舗	58.5点

## (性年代別)

### 【男性年代別の特徴】

10代、20代では「VR(仮想現実)」、30代以上では運転時の安全性への懸念から「ドライブレコーダー」が1位となり大きな注目を集めました。また10代、20代及び60代では「フリマアプリ」も上位に挙がっており、男性の間にも人気が広がり始めているようです。なお20代、30代では「副業」がランクインしており、柔軟な働き方への関心の高さがうかがえます。

### 【女性年代別の特徴】

「フリマアプリ」は多くの支持を集め、すべての年代で10位以内となったほか、10代、30代では「SNSショッピング」もトップ5にランクインしています。なお、「時短家電」「おひとりさま専用サービス」もトップ10に散見され、男女別の特徴で取り上げた家事や交流ストレスの軽減への関心は幅広い年代で高まっているようです。

男性 15～19歳	n=84	
1	VR(仮想現実)	66.5点
2	ワイヤレスイヤホン	61.5点
3	eスポーツ	60.0点
4	ドライブレコーダー	58.5点
5	フリマアプリ	54.0点
5	インスタ映え	54.0点
5	電子書籍	54.0点
8	自動運転システム搭載車	53.5点
8	ドローン	53.5点
8	宅配ボックス	53.5点

女性 15～19歳	n=84	
1	ワイヤレスイヤホン	81.5点
2	フリマアプリ	78.0点
3	VR(仮想現実)	75.5点
3	SNSショッピング	75.5点
5	ドライブレコーダー	73.0点
6	音声アシスタント	71.5点
6	インスタ映え	71.5点
8	アイスクリーム	69.5点
8	電子書籍	69.5点
10	時短家電	69.0点

男性 20～29歳	n=84	
1	VR(仮想現実)	62.0点
2	ドライブレコーダー	53.5点
3	宅配ボックス	53.0点
4	自動運転システム搭載車	52.5点
5	ドローン	52.0点
6	フリマアプリ	51.0点
7	レジなし店舗	50.5点
8	音声アシスタント	49.5点
8	ワイヤレスイヤホン	49.5点
10	IoT(Internet of Things)	49.0点
10	eスポーツ	49.0点
10	副業	49.0点

女性 20～29歳	n=84	
1	フリマアプリ	69.0点
2	ドライブレコーダー	68.5点
3	ワイヤレスイヤホン	67.5点
4	宅配ボックス	66.5点
5	VR(仮想現実)	65.5点
5	レジなし店舗	65.5点
7	副業	63.5点
8	自動運転システム搭載車	63.0点
9	おひとりさま専用サービス	62.5点
10	インスタ映え	62.0点

(性年代別 - 続き -)

男性 30~39歳

n=84

1	ドライブレコーダー	59.0点
2	レジなし店舗	56.0点
3	ドローン	55.5点
4	宅配ボックス	53.5点
5	副業	53.0点
6	IoT(Internet of Things)	52.5点
7	自動運転システム搭載車	52.0点
7	シェアサービス	52.0点
9	ワイヤレスイヤホン	50.5点
9	VR(仮想現実)	50.5点

女性 30~39歳

n=84

1	ドライブレコーダー	76.0点
2	VR(仮想現実)	63.5点
3	フリマアプリ	63.0点
4	ワイヤレスイヤホン	62.5点
5	時短家電	60.0点
5	宅配ボックス	60.0点
5	SNSショッピング	60.0点
8	おひとりさま専用サービス	59.0点
9	音声アシスタント	58.5点
10	見守りサービス	57.5点
10	家事代行	57.5点
10	副業	57.5点

男性 40~49歳

n=84

1	ドライブレコーダー	67.5点
2	自動運転システム搭載車	55.0点
3	ドローン	53.5点
4	QRコード決済	52.5点
5	eスポーツ	51.0点
6	VR(仮想現実)	49.0点
7	音声アシスタント	48.0点
7	宅配ボックス	48.0点
9	IoT(Internet of Things)	47.5点
10	レジなし店舗	47.0点

女性 40~49歳

n=84

1	ドライブレコーダー	77.0点
2	ワイヤレスイヤホン	67.5点
3	ドローン	65.0点
4	時短家電	62.5点
4	フリマアプリ	62.5点
6	宅配ボックス	60.5点
7	自動運転システム搭載車	57.5点
8	音声アシスタント	57.0点
8	見守りサービス	57.0点
10	QRコード決済	56.5点

男性 50~59歳

n=84

1	ドライブレコーダー	68.0点
2	ドローン	60.0点
3	自動運転システム搭載車	57.0点
4	ワイヤレスイヤホン	55.0点
5	IoT(Internet of Things)	53.5点
6	QRコード決済	51.0点
6	VR(仮想現実)	51.0点
8	宅配ボックス	50.5点
9	音声アシスタント	49.0点
9	シェアサービス	49.0点

女性 50~59歳

n=84

1	ドライブレコーダー	75.0点
2	宅配ボックス	63.5点
3	フリマアプリ	63.0点
4	自動運転システム搭載車	62.5点
5	時短家電	62.0点
6	ワイヤレスイヤホン	60.0点
7	ドローン	59.0点
8	副業	57.5点
9	スマートリモコン	56.5点
10	がんゲノム医療	56.0点
10	おひとりさま専用サービス	56.0点

男性 60~69歳

n=84

1	ドライブレコーダー	82.5点
2	ドローン	67.5点
3	自動運転システム搭載車	60.5点
4	IoT(Internet of Things)	59.0点
5	宅配ボックス	57.0点
6	QRコード決済	55.0点
7	見守りサービス	52.0点
8	フリマアプリ	51.0点
9	VR(仮想現実)	49.5点
9	がんゲノム医療	49.5点

女性 60~69歳

n=84

1	ドライブレコーダー	77.5点
2	ドローン	69.0点
3	宅配ボックス	67.5点
4	自動運転システム搭載車	64.5点
5	見守りサービス	63.0点
6	ワイヤレスイヤホン	62.5点
6	レジなし店舗	62.5点
8	時短家電	59.0点
8	おひとりさま専用サービス	59.0点
10	QRコード決済	58.5点
10	フリマアプリ	58.5点

# 付帯資料②.“2018年 ヒット商品” ランキング(全体)

博報堂生活総合研究所は、生活者が選ぶ“2018年 ヒット商品”についても下記のようにまとめました。

## 参考：“2018年 ヒット商品” ランキング(全体)

n=1,008

1	インスタ映え	71.0点
2	ドライブレコーダー	66.0点
3	フリマアプリ	61.5点
4	ドローン	61.0点
5	サッカーワールドカップ	60.5点
6	仮想通貨	60.0点
7	ワイヤレスイヤホン	55.5点
7	VR(仮想現実)	55.5点
9	映画『万引き家族』	53.0点
10	音声アシスタント	51.5点
11	透明な飲み物	50.0点
11	Tik Tok	50.0点
13	宅配ボックス	49.0点
14	映画『カメラを止めるな!』	47.5点
15	自動運転システム搭載車	46.0点
15	eスポーツ	46.0点
17	IoT(Internet of Things)	45.0点
17	AR(拡張現実)ゲーム	45.0点
19	電子書籍	44.5点
20	アイスクリーム	44.0点
20	QRコード決済	44.0点
20	シェアサービス	44.0点
23	時短家電	43.5点
23	副業	43.5点
25	スマートホーム	43.0点
25	おひとりさま専用サービス	43.0点
25	クラウドファンディング	43.0点
28	スマートリモコン	42.5点
29	ペットボトルコーヒー	41.5点
30	ハンディサイズの送風機	41.0点

## ランキング分析によるヒットトレンド

### ■生活者発のヒットが上位にランクイン

昨年に引き続き「インスタ映え」が1位となったほか、動画SNS「Tik Tok」(11位)が上位となりました。また、SNS上で大きな盛り上がりを見せ、『大迫半端ないって』などのトレンドワードを生み出した「サッカーワールドカップ」(5位)や、□コミがSNSで拡散して全国的にヒットした「映画『カメラを止めるな!』」(14位)など、SNSを通じた生活者発のヒットが多くランクインしています。

### ■【ひとり助け】関連の商品・サービスが人気

昨年の“2018年ヒット予想”では、日常生活の課題を自分自身の力で解決しようとする生活者を支える商品・サービスを【ひとり助け】と総称しました。今年のヒットを見ても、「お金」を助ける「フリマアプリ」(3位)、「時間」を助ける「宅配ボックス」(13位)、「能力」を助ける「自動運転システム搭載車」(15位)、「つながり」を助ける「インスタ映え」(1位)など、多くの【ひとり助け】関連の商品・サービスが支持を集めました。

### ■「仮想通貨」や「eスポーツ」、猛暑関連商品が上位に

投機の対象として注目を集めた「仮想通貨」が6位、若者を中心に話題となった「eスポーツ」が15位にランクインしています。また、夏の記録的な猛暑を受け、「アイスクリーム」(20位)や「ハンディサイズの送風機」(30位)といった今年を象徴する商品も上位に挙がりました。

## 調査概要

調査概要	新聞・雑誌・Webなどから、今年、生活者が関心を示した、世の中で注目されたと思われる商品やサービス、コンテンツ、出来事など約350事例を収集し、うち80項目について調査。
調査地域	首都圏、京阪神圏
調査手法	インターネット調査
調査対象	15～69歳の男女 1,008人(有効回収数)
調査時期	2018年9月28日(金)～10月2日(火)
企画分析	博報堂生活総合研究所
実査集計	株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

## 質問文

【A】「今年(2018年)、ヒットした/話題になった」と思いますか。

【B】「来年(2019年)以降、話題になりそう/人々の生活に普及・浸透していそう」と思いますか。

商品やサービスなど調査で提示した80項目それぞれについて、【A】【B】の2つの質問に「そう思う」「ややそう思う」「そう思わない」の3段階で回答してもらった。「そう思う」「ややそう思う」という回答には理由もあわせて聴取した。

[ポイントの算出法]

【A】【B】の2つの質問に対する「そう思う」「ややそう思う」「そう思わない」の回答に、それぞれ100点、50点、0点を割り振って平均得点を算出した。満点は100点。